

高崎山 メンバーズ クラブ会報

2009.01

No.53

Takasakiyama
MEMBER'S CLUB
kaihou



撮影者 / 那須照典さん

カウントする際、サルが多く通る場所には5分程度で100頭近く数えることもあります。もちろんそのような場所にはベテランの職員が配置されますが、あまりのサルの多さにノートへ目を走らせる暇すらなく、ノートを見ずにサルの年齢性別を記入していきます。

今年も、ある職員にはそのような状況があり、ノートに記入したサルの頭数を後で集計する際、「何を書いているかわからん。自分で書いたのに・・・。」と嘆いていました。

そうしたカウントの後に集計をおこない、頭数や社会構成の推定計算をおこなって毎年頭数を発表しています。

今年はB群491頭、C群836頭で合計1327頭でした。



高崎山の恋愛事情

高崎山では11月から3月までが恋愛シーズンです。恋愛に関して、付き合う・付き合わない・・・の選択権はメスザルにあり、モテないオスはなかなかパートナーを見つけることができず苦労しています。

今年も、そんなモテないオスたちの切ないやり取りがあちらこちらで見られました。

B群の第4位の「ルート」もそんな1頭です。お目当てというか、とりあえずいろいろなメスに求愛に行っていますが、ことごとく断られています。メスザルたちは追い回してくるルートに対して全力で逃げ回ります。

そんな様子を見て、第3位の「バロン」が痺れをきらしました。「お前、いい加減にしとけ！！」と言わんばかりにルートに咬みついたのです。いろんな意味でやりきれないといった表情で、しばらく落ち込んでいたルートでした。

モテないルートにいつ春が訪れるのでしょうか。

ちなみに、バロンもモテないオスです。私たちがから見ていると、自分のイライラをルートに八つ当たりしているように見えたのですが真相はどうなのでしょうね。



怒られた直後の「ルート」



第3位「バロン」

個体数調査報告

ただいま **1,327** 匹

ボランティアの皆さんありがとうございました



今年度も12月1日～5日にかけて5日間の個体数調査をおこないました。

調査にはボランティアとして22名の方に参加をしていただきました。

この個体数調査は1971年から現在の行列間カウント方式を採用して今回で38回になります。自分の持ち場を通るサルの年齢と性別を識別しながら1頭1頭をノートに記入しカウントしていきますので、ボランティアで参加されるみなさんにもサルの年齢判定の方法や性別判定の方法を事前に研修してもらっています。

では、高崎山55年の歴史のなかで38回目とすると、それ以前はどうやっていたのでしょうか。

それは赤ん坊がその年に生まれた数をプラスし、死亡したであろうサルをマイナスして総数を推定したり、毛染めをしながら実際の頭数を数えたりしていました。

この行列間カウント方式が考案されて以降は毎年の頭数の把握は生死の計算だけでなく、実際の頭数を数え、より正確なデータに基づいたもので算出しています。



帰ってきた「ゴメス」

5年ほど前から、恋愛シーズン(11月から3月)にだけ高崎山に姿を見せるようになった「ゴメス」が、今年も更に男らしくなってB群に姿を現わしました。

その風貌は、絶頂期のベントにも勝るほどで、お客様の誰もが「あれがボスですか」と間違われるほどです。「こんなオスが高崎山に定着してくれるといいな…」と職員の誰もが思っています。

流れ者の一匹狼的なゴメス…どこからやってきたのか、またこれからどこに旅立って行くのか…



第3回 高崎山サル博士検定報告

今年も、12月7日(日)に第3回高崎山サル博士検定が開催されました。

受験者は11名、最年少の受験者は小学校5年生でした。

点数によって各称号が与えられます。

今年も「高崎山サル博士」はでませんでした、ほとんどの方が高得点を取得されていました。

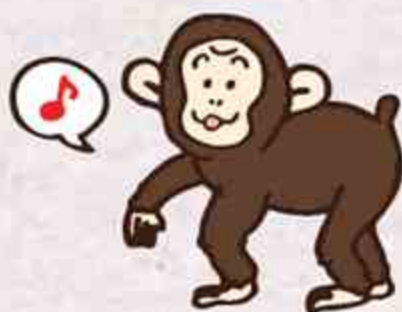
この検定試験は他のものと違い、筆記試験だけでなく実地試験があります。実際のニホンサルを見てもらい、サルの性別判定と顔覚えをしてもらいます。

来年も開催を予定していますので、皆さん奮ってご参加ください。

このサルの顔と性別を判定してもらいます。



数枚のサルの写真から、自分が覚えたサルを選んでもらいます。



写真募集

高崎山メンバーズ会報の表紙に 写真を載せてみませんか？

写真とコメントを下記の宛先までご応募ください
担当者:江川・嵯峨



●大分市内の小学生は入園料無料です。名札を見せて入園して下さい。●住所・電話番号に変更・訂正がございましたらご連絡下さい。

ご意見・ご要望をおまちしています



国立公園

高崎山自然動物園

〒870-0802 大分市神崎3098-1

Tel.097-532-5010 Fax.097-536-2500

<http://www.takasakiyama.jp/>

✉ info@takasakiyama.jp